

# 薄暮時間帯(10~12月)の交通事故実態について (過去5か年死亡・重傷事故)

令和5年9月28日  
警察本部交通企画課

## 【薄暮時間帯の交通死亡・重傷事故の特徴】

- 死亡・重傷事故件数が4月から10月にかけて増加傾向。  
10月から薄暮時間帯の構成率が上昇。
- 7~9月と比較して10~12月の発生件数は、薄暮時間帯での発生が増加。  
特に、10~12月の16~18時の発生件数の増加が顕著。
- 日没後1時間の横断中歩行者の死亡・重傷事故件数が7~9月と比較して倍増。  
横断歩道以外での横断時の約5割に、歩行者側の法令違反あり。
- 日没後1時間の自転車の死亡・重傷事故件数が7~9月と比較して増加。  
出会い頭が6割以上を占め、うち自転車の5割に法令違反あり。

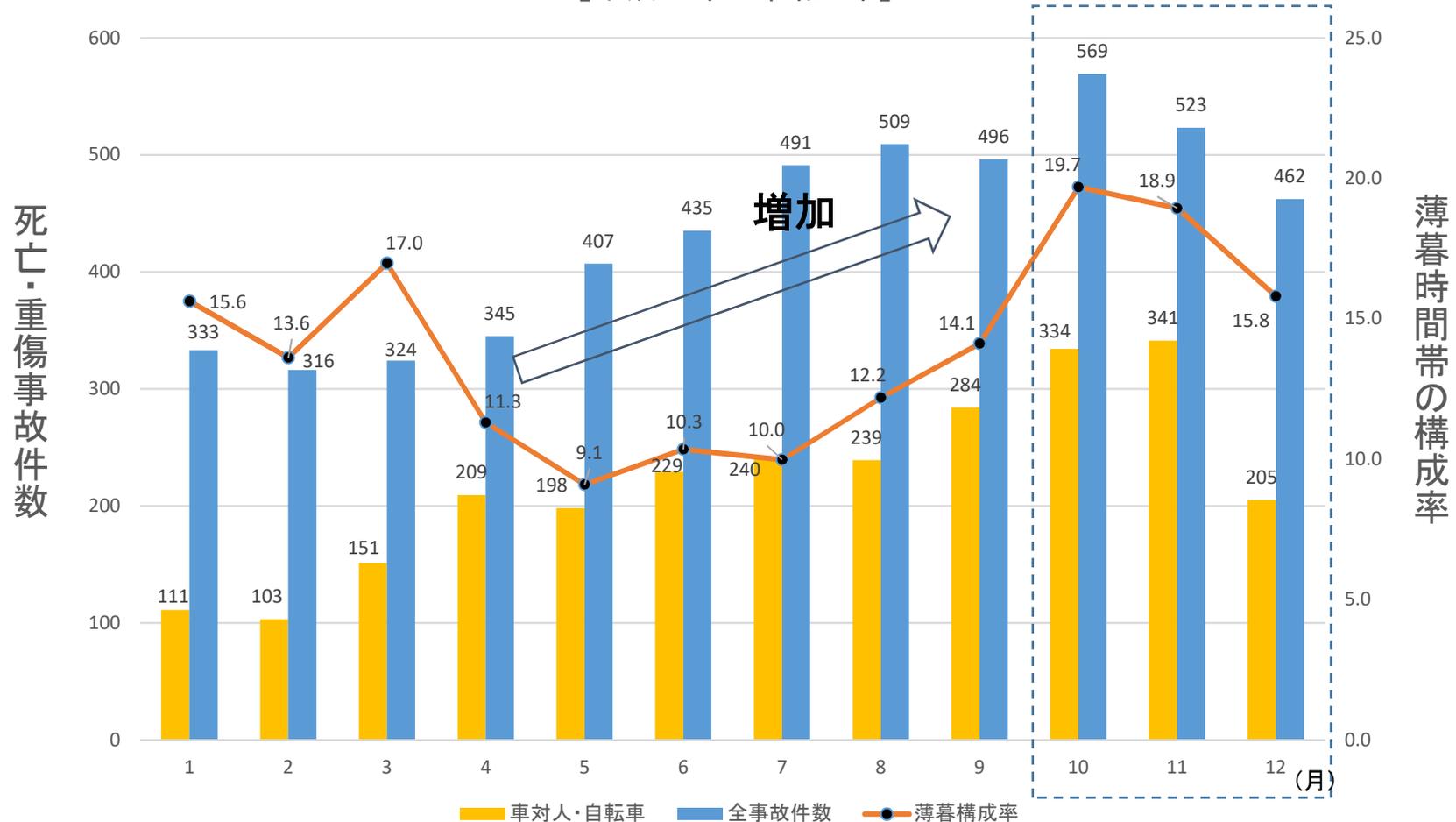
注1 本資料は、令和4年12月末日までに入手した事故データにより作成したものである。

注2 「重傷」とは、1か月(30日)以上の治療を要する負傷をいう。

# 1 時間帯・月別死亡・重傷事故状況(平成30年～令和4年)

死亡・重傷事故件数が4月から10月にかけて増加傾向。  
10月から薄暮時間帯の構成率が上昇。

月別の死亡・重傷事故状況  
【平成30年～令和4年】



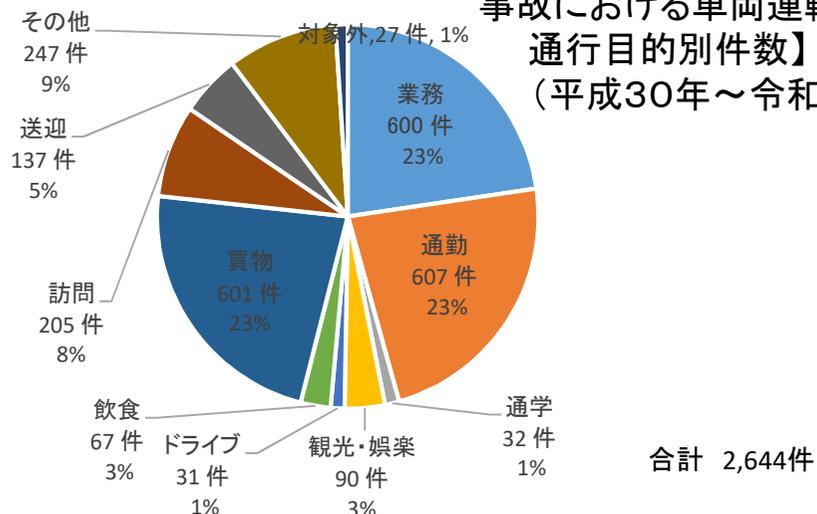
※ 「薄暮時間帯」とは、日没時刻の前後1時間をいう。  
「車対人・自転車」は、全事故件数の内数。

計 5,210件

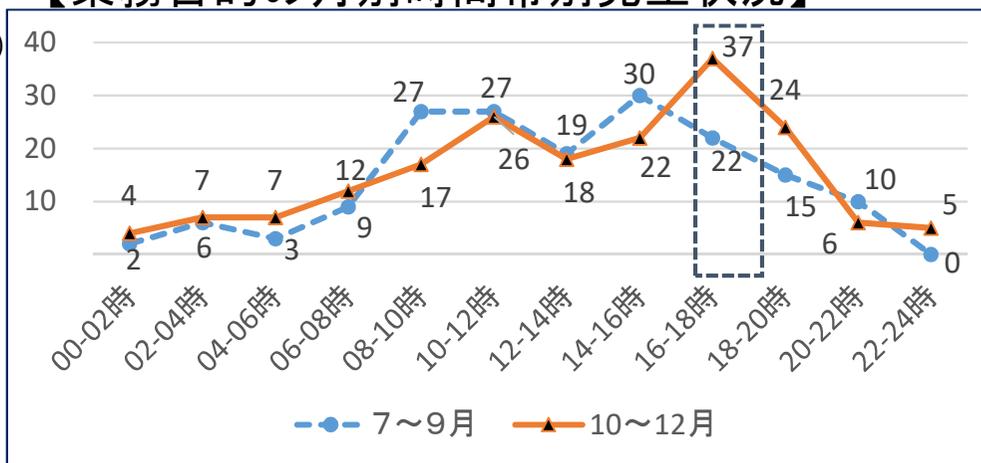
## 2 車対歩行者・自転車死亡・重傷事故の状況(平成30年～令和4年)

7～9月と比較して10～12月の発生件数は、薄暮時間帯での発生が増加。  
特に、10～12月の16～18時の発生件数の増加が顕著

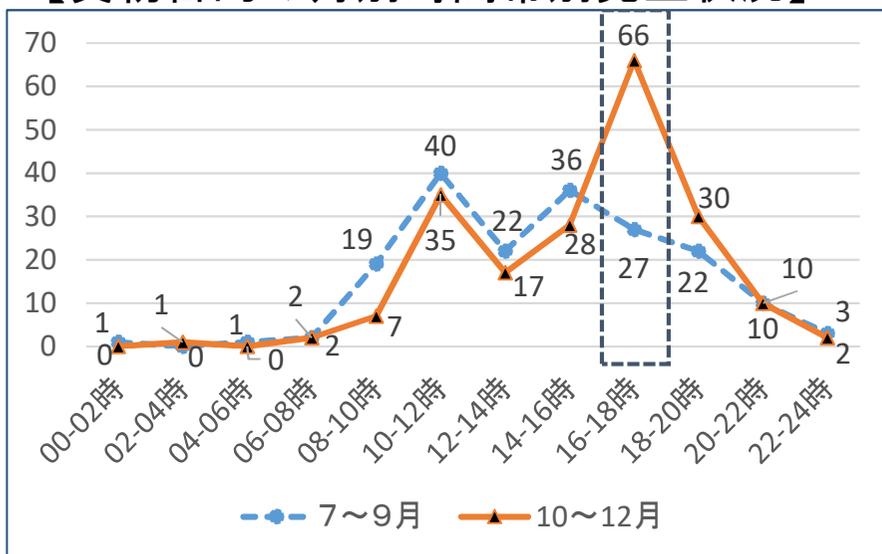
【車対歩行者・自転車死亡・重傷  
事故における車両運転者の  
通行目的別件数】  
(平成30年～令和4年)



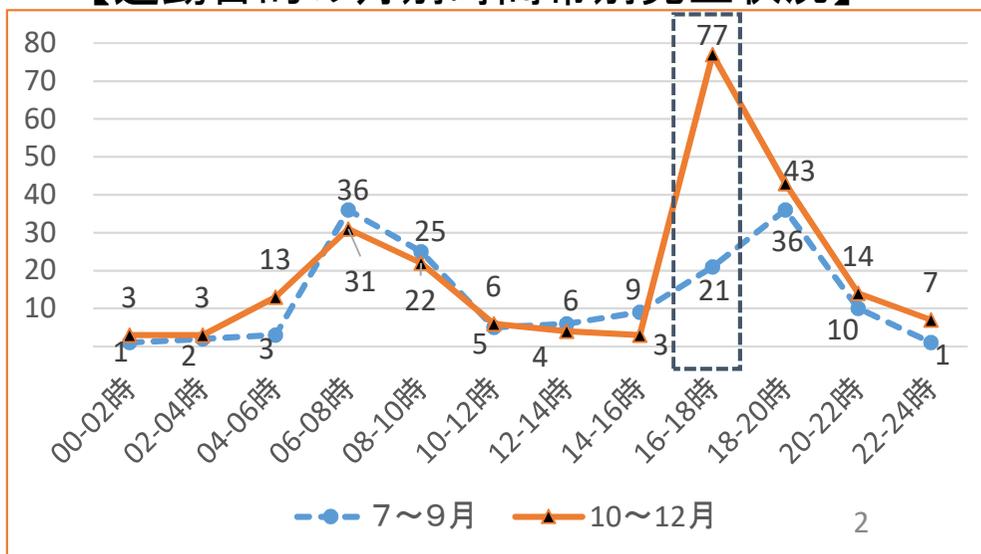
【業務目的の月別時間帯別発生状況】



【買物目的の月別時間帯別発生状況】

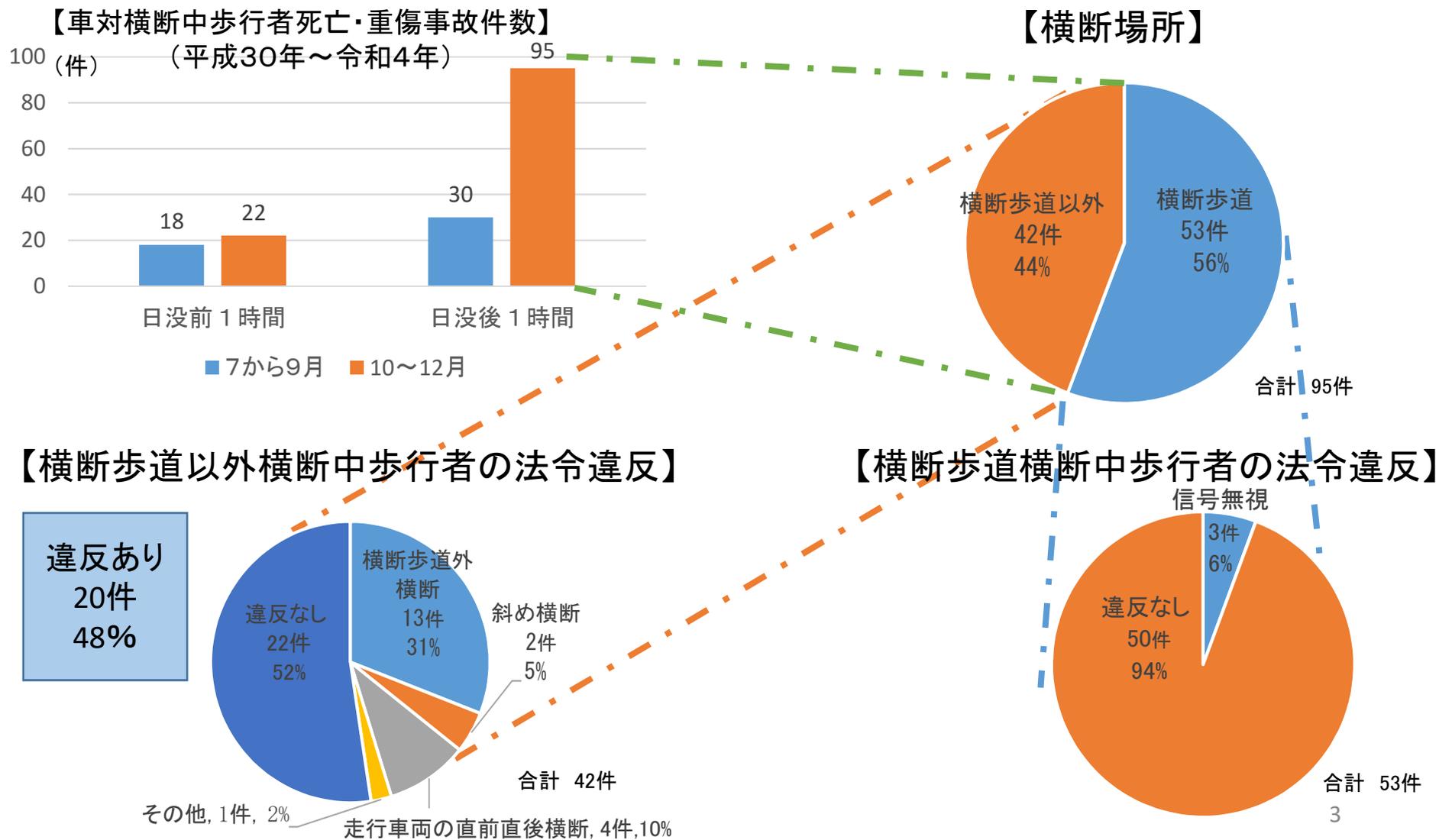


【通勤目的の月別時間帯別発生状況】



### 3 薄暮時間帯における車対歩行者の死亡・重傷事故の状況(平成30年～令和4年)

日没後1時間の横断中歩行者の死亡・重傷事故件数が7～9月と比較して増大。  
横断歩道以外での横断時の約5割に、歩行者側の法令違反あり。



## 4 薄暮時間帯における車対自転車の死亡・重傷事故の状況(平成30年～令和4年)

日没後1時間の自転車の死亡・重傷事故件数が7～9月と比較して増加。  
 出会い頭が6割以上を占め、うち自転車の5割に法令違反あり。

